

SDメモリーカードに音楽CDを録音する

音楽CDをSDメモリーカードに録音し、再生することができます。
録音した音楽データを再生するときは、(P.63)をご覧ください。

録音に関する設定をする

1 オーディオメニュー(P.19)から、**CD**を選ぶ

2 **録音設定**を選ぶ

3 録音に関する設定をする



録音管理

- **自動録音** [お買い上げ時の設定]
録音していないCDを、自動的にすべて録音
- **手動録音**
曲を選んで録音

音質

◀/▶で音質を選ぶ

[お買い上げ時の設定: 256 kbps]

- 録音曲数の目安*1
 - 320 kbps: 約 1 748曲
 - 256 kbps: 約 2 185曲
 - 192 kbps: 約 2 913曲
 - 128 kbps: 約 4 369曲
 - 96 kbps: 約 5 825曲

4 **戻る**を選ぶ

*1 空き容量が16 GBのSDHCメモリーカードに、4分程度の曲を録音した場合(ファイル管理上は、最大10,000曲/10,000アルバムまで保存できます。)

録音する

準備

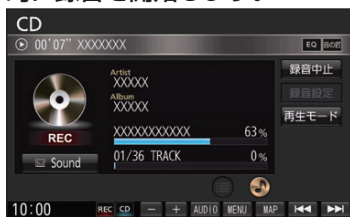
- 本機で初期化したSDメモリーカード(P.99)を挿入してください。(P.66)

1 音楽CDを挿入する(P.51)

2 録音方法を選ぶ

録音設定が「自動録音」の場合

音楽CDの再生とともに、自動的に録音を開始します。



録音設定が「手動録音」の場合

■ 全曲を録音する場合

1 CD再生画面(P.57)から
録音 ▶ 全曲録音を選ぶ

2 **録音開始**を選ぶ

- 未録音の曲をすべて録音します。

■ 選んだ曲を録音する場合

1 CD再生画面(P.57)から
録音 ▶ 選択曲録音を選ぶ

2 リストから曲を選び、**決定**を選ぶ

- 選んだ項目には、チェックマーク(✓)が付きます。なお、すでに録音済みの曲にはチェックマーク(✓)が付いています。

3 **録音開始**を選ぶ

録音を停止するには

録音中画面から、録音中止を選ぶ

お願い

- SDメモリーカードの「RECAUDIO」フォルダの内容を、変更・削除しないでください。録音したデータが正しく再生されない場合があります。

音楽CDの録音について

- 1曲でも録音済みの曲がある場合は、録音設定にかかわらずその音楽CDの自動録音は行いません。録音を開始するには、手動録音の全曲録音(P.61)を行ってください。
- 録音中にCD以外のオーディオ、Drive P@ssやAUDIO OFFに切り換えても録音は継続されます。
- CD以外のオーディオに切り換えた状態で録音しているときは、音楽CD再生の音声は聞こえません。
- アルバム/曲の情報は、本機のGracenoteデータベースから検索したタイトル情報が付与されます。
- タイトル情報が付与されない(本機のGracenoteデータベースにない)場合は、タイトルを手動で編集できます。また、パソコンの専用アプリ「Title Finder」を使用してインターネット経由で取得(P.65)することができます。
- 録音は本機で再生できる市販の音楽CDのみ可能です。
 - ・MP3/WMAファイルのあるCDは録音できません。
- 本機はギャップレス録音(曲と曲の間の無音部分が無いCDを再生しても音が途切れないよう録音する機能)に対応しています。ギャップレス録音するには、音楽CDの全曲を一度にまとめて録音してください。複数回に分けて録音すると、ギャップレス録音できません。
- 録音した曲は本機のMEMORY MUSICソースでのみ再生できます。本機のSDソースでは再生できません。
- 録音したものは、オリジナルと音質が異なる場合や、ノイズが発生する場合があります。ご容赦ください。
- 高温時は、録音できない場合があります。
- 録音済みの曲は、録音の音質を変更しても、重複して録音できません。

- 本機の故障、誤動作または不具合により記録できなかったデータ(録音内容など)、消失したデータ、SDカード内の保存データについては補償できません。
- 本機で録音した音楽データは、本機のみで再生可能な音楽データのため、本機以外の機器(パソコンなど)では再生できません。

お願い

- 録音中にSDメモリーカードを抜かないでください。データが破損するおそれがあります。

音楽CD録音時の制限について

- 本機の動作が遅くなる場合があります。
- 録音中に車のACCをOFFにすると、録音は停止されます。録音を停止された曲のデータは破棄されます。「自動録音」に設定している場合は、次回車のACCをONにすると、停止した曲から録音を再開します。
- 録音中は音楽CDに対して下記の操作ができません。^{*1}
 - ・頭出し
 - ・再生モード(リピート/ランダム/スキップ)の切り換え
 - ・早送り/早戻し
 - ・タイトル情報検索のための音楽情報の出力と更新
 - ・録音設定
- 連続複製防止システム(SCMS)の信号が付与された曲はCD-Rなどからは、録音できません。

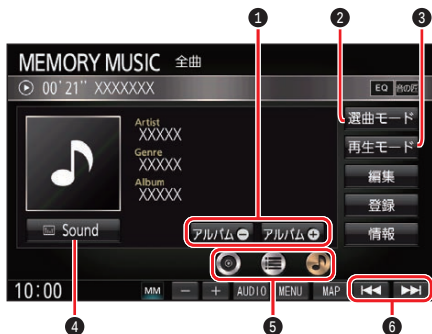
*1 録音終了時点で再生されている曲が終わるまで、早送り/早戻し、再生モード(リピート/ランダム/スキップ)の切り換えなどの操作はできません。

本機で録音した音楽データを再生する

準備

- 本機で音楽CDをSDメモリーカードに録音してください。(P.61)

MEMORY MUSIC再生画面



- 1 アルバムの切り換え
- 2 選曲モードの選択
- 3 再生モードの切り換え
- 4 オーディオチューン
- 5 表示内容の切り換え
- 6 早送り・早戻し／曲の頭出し

再生する

オーディオメニュー(P.45)から
MEMORY MUSICを選ぶ

表示内容を切り換える

- 🎵: 再生中の曲の情報を表示
- 📀: アルバムのリストを表示
 - ・表示されるリストは、選曲モードの設定によって異なります。
 - ・タッチして、曲を選ぶことができます。
- 📀: 曲のリストを表示
 - ・曲を選ぶと、再生します。

早送り・早戻しする

⏮ ⏭をタッチし続ける
● 離すと、通常の再生に戻ります。

曲を頭出しする

⏮ ⏭をタッチする

アルバムを切り換える

アルバム / **アルバム**を選ぶ

- 選んだアルバムの先頭の曲から再生を開始します。

再生モード

リピート/ランダム/スキャン再生を切り換えます。

1 再生モードを選ぶ

2 再生モードを切り換える

- 選択した再生モードのインジケータが点灯します。
- 再度選ぶと、通常再生になります。

繰り返し再生(リピート)

リピートを選ぶ

- 再生中の曲を繰り返し再生します。

順不同に再生(ランダム)

ランダムを選ぶ

- 再生中のリストの中から順不同に再生します。

曲を探す(スキャン)

スキャンを選ぶ

- 再生中のリストの中の全曲を約10秒ずつ再生します。

お願い

- SD再生中にSDメモリーカードを抜かないでください。データが破損するおそれがあります。

お知らせ

- タイトル、Artist、Album、Genreの文字数が多い場合は、再生画面で項目をタッチすると、表示がスクロールします。(走行中は操作できません。)

本機で録音した音楽データを編集する

パソコンでGracenote®データベースを更新する(ローカルアップデート)

Webサイトから更新データをダウンロードして、本機のGracenoteデータベースを更新できます。

詳しくは、下記サイトをご覧ください。

<https://panasonic.jp/navi/>

お知らせ

- Gracenoteデータベースはパブリックなデータベースですので、データベースの内容を100%保証するものではありません。



1 SDメモリーカード/USBメモリーをパソコンに挿入する

2 SDメモリーカード/USBメモリーの直下に「NVDATA」フォルダを作り、WebサイトからGracenoteデータベースの更新データをダウンロードして保存する

3 SDメモリーカード/USBメモリーをパソコンから取り出し、本機に挿入する

4 Gracenoteデータベースを更新する

1 オーディオチューン画面から **gracenote** を選ぶ

2 **ローカルアップデート(定期更新)** を選ぶ

3 **はい** を選ぶ (SD、USB、MEMORY MUSIC 再生中のみ)

4 更新データを保存したメディア (**SDカード/USB**) を選び、**更新開始** を選ぶ

- **更新履歴**：ローカルアップデートの更新履歴を表示

5 **はい** を選ぶ

- 本機のGracenoteデータベースが更新されます。

5 タイトル情報を更新する

情報を取得したアルバムのアルバム編集画面/トラック編集画面から

データベース再検索 を選ぶ

- 取得したタイトル情報に更新されます。

パソコンでタイトル情報を個別に更新する(カスタムアップデート)

新譜など、本機のGracenoteデータベースにないタイトル情報を、個別にGracenote音楽認識サービスから検索して取得できます。

準備(初回のみ)

- 専用アプリ「Title Finder」をWebサイトからダウンロードして、パソコンにインストールしてください。
詳しくは、下記サイトをご覧ください。
<https://panasonic.jp/navi/>



1 SDメモリーカード/USBメモリーにアルバム情報を書き出す

- 1 MEMORY MUSIC再生画面 (P.63) から **編集** ▶ **曲管理** ▶ **はい** を選び、
情報を取得したいアルバムを選んで **アルバム編集** ▶ **アルバム情報保存** を選ぶ
 - 新譜など、タイトル情報が付与されていないアルバムの場合、この操作は必要ありません。手順 1-2 から始めてください。
 - 複数ある場合は、この手順を繰り返し、アルバム情報を保存してください。

2 オーディオチューン画面から **gracenote** を選ぶ

3 **カスタムアップデート(個別更新)** を選ぶ

4 **はい** を選ぶ (SD、USB、MEMORY MUSIC 再生中のみ)

5 アルバム情報を書き出すメディア (**SDカード** / **USB**) を選び **書き出し** を選ぶ

6 **はい** を選ぶ

- アルバム情報ファイル「export.dat」が、SDメモリーカード/USBメモリーの「NVDATA」フォルダに出力されます。
- **アルバム情報保存** で保存されたアルバム情報が、すべて書き出されます。

2 SDメモリーカード/USBメモリーを本機から取り出し、パソコンに挿入する

3 Title Finder を起動し Gracenote 音楽認識サービスからタイトル情報をダウンロードして、SDメモリーカード/USBメモリーに保存する

4 タイトル情報取得が完了したら、SDメモリーカード/USBメモリーをパソコンから取り出し、本機に挿入する

5 タイトル情報を更新する

- 1 オーディオチューン画面から **gracenote** を選ぶ
- 2 **カスタムアップデート(個別更新)** を選ぶ
- 3 **はい** を選ぶ (SD、USB、MEMORY MUSIC再生中のみ)
- 4 タイトル情報を取り込むメディア (**SDカード** / **USB**) を選び **取り込み** を選ぶ
- 5 **はい** を選ぶ
 - タイトル情報が取り込まれます。
- 6 情報を取得したアルバムのアルバム編集画面/トラック編集画面から **データベース再検索** を選ぶ
 - 取得したタイトル情報に更新されます。

スマートフォンでタイトル情報を個別に更新する

スマートフォンの通信機能を利用して、新譜など、本機のGracenoteデータベースにないタイトル情報を、個別にGracenote音楽認識サービスから検索して取得できます。

準備(初回のみ)

- 「Drive P@ss」(P.79) をスマートフォンにインストールしてください。
- 詳しくは、アプリ内の操作ガイド、または下記サイトをご覧ください。
<https://panasonic.jp/navi/>

SDメモリーカード・USBメモリーを再生する

- 本機では、SDメモリーカード・USBメモリーを使用して、パソコンなどで保存した音楽(MP3/WMA/AAC/FLAC/WAV)、静止画(JPEG)、動画(MPEG4)の再生ができます。
- 本機では、SD-Audio規格準拠の音楽データは再生できません。
- 本機でSDメモリーカードに録音した音楽データを再生するときは、(P.63)をご覧ください。
- データ作成時の留意点については、(P.123)をご覧ください。

SDメモリーカードを挿入する

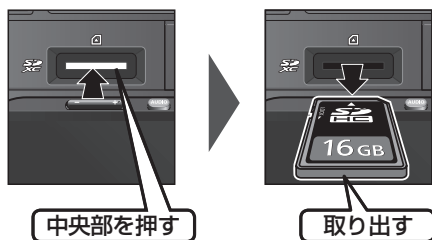
- 挿入する前に、他のカードが入っていないか確認してください。
- 正常に動作しないときは、再度カードを抜き差ししてください。

- 1 ディスプレイを十分に倒して、奥までまっすぐにカチッと音がするまで挿入する



- 2 ディスプレイを起こす

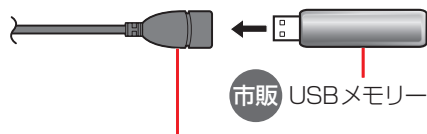
取り出すには



お願い

- 再生中にSDメモリーカードを抜かないでください。
データが破損するおそれがあります。

USBメモリーを本機と接続する



別売 iPod/USB接続用中継ケーブル
(CA-LUB200D)

お願い

- オーディオがUSBのときに、USBメモリーの取り付け・取り外しをしないでください。雑音が発生し、スピーカーやデータが破損する原因となる場合があります。
- コネクターは確実に差し込んでください。
- USBメモリーの取り付け・取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでください。
- 正しく動作しないときは、USBメモリーを本機から外して、約10秒たってから再度接続してください。

お知らせ

- USBメモリーとiPodは、同時には接続できません。
- 長時間使用すると、USBメモリーが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- 使用するUSBメモリーやケーブル、またはその組み合わせによって、正しく動作しない場合があります。
- 延長ケーブルを使用しないでください。
音が悪くなる(音飛びする)原因となります。

音楽(MP3/WMA/AAC/FLAC/WAV)を再生する

準備

- 音楽が保存されたSDメモリーカードを本機に挿入するか(P.66)、音楽が保存されたUSBメモリーを本機に接続(P.67)してください。
- オーディオメニュー(P.45)から **SD/USB** を選んでください。
- 画像/動画が再生された場合は、**モード切替** を選び、**音楽ファイル** を選んでください。

お知らせ

- タイトル、Artist、Album、Folderの文字数が多い場合は、再生画面で項目をタッチすると、表示がスクロールします。(走行中は操作できません。)

音楽再生画面(例:SD)



- 1 ジャケット写真
- 2 オーディオチューン
- 3 フォルダの切り換え/アルバムの切り換え
- 4 表示内容の切り換え
- 5 早送り・早戻し/曲の頭出し
- 6 選曲モードの選択
- 7 再生モードの切り換え
- 8 ギャップレス再生
- 9 画像/動画再生の切り換え

ジャケット写真を表示する

ジャケット写真が設定されたファイルを再生すると、ジャケット写真が表示されます。

- ジャケット写真未設定の場合、のマークが表示されます。

早送り・早戻しする

 をタッチし続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。

曲を頭出しする

 をタッチする

再生モード

リピート/ランダム/スキャン再生を切り換えます。

1 再生モードを選ぶ

2 再生モードを切り換える

- 選択した再生モードのインジケータが点灯します。
- 再度選ぶと、通常再生になります。

繰り返し再生(リピート)

を選ぶ

- 再生中の曲を繰り返し再生します。

順不同に再生(ランダム)

を選ぶ

- 再生中のリストの中から順不同に再生します。

曲を探す(スキャン)

を選ぶ

- 再生中のリストの中の全曲を約10秒再生します。

ギャップレス再生

ギャップレス再生をします。(FLAC、WAVのみ)

を選ぶ

- 曲間の無音部分をスキップして継ぎ目なく再生します。
- 同形式ファイルの音楽を再生中に有効です。
音楽CDを録音中はギャップレス再生を行いません。

フォルダを切り換える

 / を選ぶ

- 選んだフォルダの先頭の曲から再生を開始します。
- 選曲モードで  /  を選んで選曲した場合のみ

アルバムを切り換える

 / を選ぶ

- 選んだアルバムの先頭の曲から再生を開始します。
- 選曲モードで  /  を選んだ場合のみ

表示内容を切り換える

: 再生中の曲の情報を表示

: フォルダのリストを表示

- 選んだフォルダの1曲目から再生します。
- 選曲モードで  /  を選んで選曲した場合のみ

: アルバムのリストを表示

- 選んだアルバムの先頭の曲から再生します。
- 選曲モードで  /  を選んで選曲した場合のみ

: トラックリストを表示

- 曲を選ぶと、再生します。

画像/動画再生に切り換える

1 モード切換を選ぶ

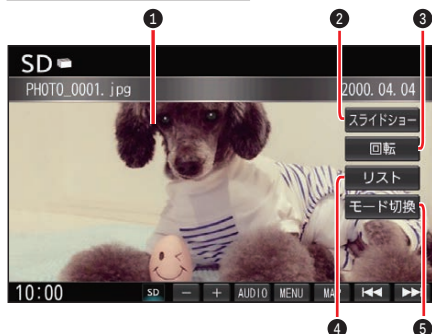
2 画像ファイル/動画ファイルを選ぶ

静止画を再生する

準備

- 画像が保存されたSDメモリーカードを本機に挿入するか(P.66)、画像が保存されたUSBメモリーを本機に接続(P.67)してください。
- オーディオメニュー(P.45)から **SD / USB** を選んでください。
- 音楽/動画が再生された場合は、**モード切換** を選び、**画像ファイル** を選んでください。

画像操作画面(例:SD)



- ① 全画面表示
- ② スライドショー
- ③ 画像の回転
- ④ リストの表示
- ⑤ 音楽/動画再生の切り換え

全画面で表示する

画像を全画面で表示します。

画像操作画面をタッチする

- 全画面で表示します。
- 再度画面をタッチすると、画像操作画面が表示されます。
- 画像操作画面で約10秒間何も操作しないと、全画面表示になります。

画像を切り換える

次/前の画像に切り換えます。

全画面表示中に、左右にフリックする

- 次/前の画像に切り換わります。
- **◀▶** をタッチしても切り換わります。

音楽/動画再生に切り換える

1 モード切換を選ぶ

2 音楽ファイル/動画ファイルを選ぶ

スライドショー

画像をスライドショーで再生します。

スライドショーを選ぶ

■ スライドショーを停止するには

スライドショーの画面をタッチする



- **再生間隔** : 再生間隔を設定
3秒[お買い上げ時の設定]/10秒/30秒/1分
- **開始** : スライドショーを開始
- **終了** : スライドショーを終了

画像を回転させる

回転を選ぶ

- 画像を右方向に90度回転します。

リストから選ぶ

1 リストを選ぶ

2 フォルダを選ぶ

- サムネイル画面が表示されます。

3 表示させたい画像を選ぶ

動画を再生する

準備

- 動画が保存されたSDメモリーカードを本機に挿入するか(P.66)、動画が保存されたUSBメモリーを本機に接続(P.67)してください。
- オーディオメニュー(P.45)から **SD / USB** を選んでください。
- 音楽/画像が再生された場合は、**モード切換** を選び、**動画ファイル** を選んでください。

動画再生中に画面にタッチする

動画操作画面(例: SD)



- ① 全画面表示
- ② 再生リストの表示
- ③ 再生/一時停止
- ④ 音楽/画像再生の切り換え
- ⑤ 早送り・早戻し/動画の頭出し

全画面で表示する

動画を全画面で表示します。

動画操作画面をタッチする

- 全画面で表示します。
- 再度画面をタッチすると、動画操作画面が表示されます。
- 動画操作画面で約15秒間何も操作しないと、全画面表示になります。

早送り・早戻しする

⏮ ⏭をタッチし続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。

動画を頭出しする

⏮ ⏭をタッチする

一時停止する

⏸を選ぶ

- 再度選ぶと、再生を再開します。

再生リストから選ぶ

1 再生リストを選ぶ

2 リストからファイルを選ぶ

- 選んだ動画を再生します。

再生中のフォルダ以外から選ぶには

1 再生リストを選ぶ

2 リスト変更を選ぶ

3 選択する方法を選ぶ

- **全ファイル**: 全フォルダの全ファイルから選ぶ
- **フォルダ**: 選んだフォルダから選ぶ

4 リストからフォルダを選ぶ(「フォルダ」の場合のみ)

5 リストからファイルを選ぶ

- 選んだ動画を再生します。
- **再生中画面**: 動画再生画面に戻る

音楽/画像再生に切り換える

1 モード切換を選ぶ

2 音楽ファイル/画像ファイルを選ぶ

iPodを再生する

本機で接続確認済みのiPod(2020年6月現在)

iPhone SE 第2世代, iPhone 11 Pro Max, iPhone 11 Pro, iPhone 11, iPhone Xs Max, iPhone Xs, iPhone XR, iPhone X, iPhone 8, iPhone 8 Plus, iPhone 7, iPhone 7 Plus, iPhone SE 第1世代, iPhone 6s, iPhone 6s Plus, iPhone 6, iPhone 6 Plus, iPhone 5s, iPhone 5c, iPhone 5, iPod touch 第7世代, iPod touch 第6世代, iPod touch 第5世代, iPod nano 第7世代
最新の適合機種および接続情報については、下記サイトをご覧ください。
<https://panasonic.jp/navi/>

※本書では特にことわりのない限り、上記のiPod/iPhoneを「iPod」と表記しています。

お願い

- iPodは、電源を入れたうえで本機と接続してください。
- iPodのリモコンやヘッドホンなどは、接続しないでください。正しく動作しない場合があります。
- オーディオがiPodのときに、iPodの取り付け・取り外しをしないでください。雑音が発生し、スピーカーを破損する原因となる場合があります。
- コネクターは確実に差し込んでください。
- iPodの取り付け・取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでください。
- ACCをOFFにしたあとは、必ずiPodを取り外してください。iPodの電源が切れず、iPodの電池を消耗することがあります。
- iPodが正しく動作しないときは、本機からiPodを取り外してリセットし、再度接続してください。
- iPodに楽曲を追加する操作を行う場合は、iPodを本機から取り外してください。
- iPodの説明書もよくお読みください。

お知らせ

- iPodとUSBメモリーは、同時には接続できません。
- iPodの動作状態によっては、充電に時間がかかる、または充電されない場合があります。
- 使用する機器やケーブル、またはその組み合わせによって、正しく動作しない場合があります。

iPod



iPod に付属のケーブル

- 延長ケーブルを使用しないでください。音が悪くなる(音飛びする)原因となります。
- iPodの動作やバージョンアップされるiPod、ソフトへの対応は、保証いたしかねます。
- 本機と接続してiPodを使用中に、iPodのデータが消失した場合は、その補償はいたしかねます。
- iPodは、著作権のないマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- iPodまたはiPhoneをケーブル接続すると、そちらの接続が優先されるため、iPhoneでNaviCon[®]、CarAV remote、音声認識を利用することはできません。
- ケーブルで接続するiPhoneをBLUETOOTH Audio機器としても登録している場合は、iPhoneを操作して音声出力先を「Dockコネクタ」に設定してください。機種やOSのバージョンによっては、音声出力先の設定を切り換えられない場合があります。
- iPodビデオ再生には対応していません。

準備

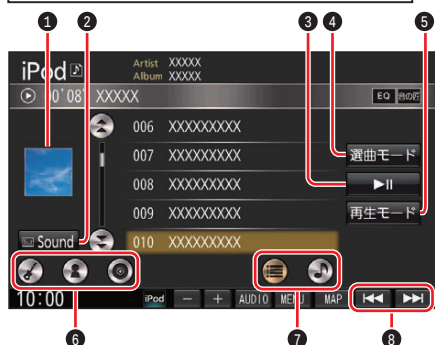
- iPodを本機に接続してください。
必ず別売のiPod/USB接続用中継ケーブル(CA-LUB200D)とiPodに付属のケーブルで接続してください。他のケーブルを使用すると、正しく動作しない場合があります。



別売

iPod/USB 接続用中継ケーブル
(CA-LUB200D)

iPod再生画面(トラックリスト表示時)



- ① アルバムアートワーク
- ② オーディオチューン
- ③ 再生/一時停止
- ④ 選曲モード
- ⑤ 再生モード
- ⑥ ジャンル・アーティスト・アルバムリストの表示
- ⑦ 表示内容の切り換え
- ⑧ 早送り・早戻し/曲の頭出し

再生する

オーディオメニュー(P.45)から **iPod** を選んでください。

表示内容を切り換える

表示内容を切り換えます。

🎵: 曲のリストを表示

- 曲を選ぶと、再生します。
- 表示されるリストは、選曲方法によって異なります。

🎧: 再生中の曲の情報を表示

- トラック・アーティスト・アルバム・ジャンル名を表示します。

一時停止する

▶|| を選ぶ

- 再度選ぶと、再生を開始します。

再生モード

リピート/シャッフル再生を切り換えます。

1 再生モードを選ぶ

2 再生モードを切り換える

- 選択した再生モードのインジケータが点灯します。

繰り返し再生(リピート)

🔁 を選ぶ

- 再生中の曲を繰り返し再生します。
- 再度選ぶと、通常再生になります。

順不同に再生(シャッフル)

🎲 を選ぶ

- 選ぶごとに下記のように切り換わります。
シャッフルトラック→シャッフルアルバム→通常再生
- シャッフルトラックのリスト内容は、選曲方法によって異なります。

早送り・早戻しする

⏮ ⏭ をタッチし続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。

曲を頭出しする

⏮ ⏭ をタッチする